

みんなで読んで話して考えるCEFR（実践編）

【講座目的】 CEFRをちゃんと読んでみたくなる

【講座目標】 ①CEFRを通して、人間の言語活動の幅広さと奥深さを実感することができる
②多角的な視点からCEFRを参照し、教育実践に活用することができる

※ 内容は2023年度のものとはほぼ同じです。各回の内容は若干変更する可能性もございます。

第1回 11/20（木）19:00-20:30

自分の能力を考える

<目標> 自分がどんな母語話者であるか客観的に観察することができる

※読むスケール：「社会言語的能力」「言語運用能力」

第2回 11/27（木）19:00-20:30

学習者の能力を考える

<目標> コミュニケーション言語活動と方略の両面から学習者の力を観察することができる

※読むスケール：「産出の方略」「産出活動（一部）」

第3回 12/4（木）19:00-20:30

教材・活動を考える

<目標> 授業で使っている教材・行っている活動の種類やレベルを客観的に観察することができる

※読むスケール：「受容の方略」「受容活動（一部）」

第4回 12/11（木）19:00-20:30

自分の能力を考える

<目標> 総合的なコミュニケーション言語活動の特徴や種類を客観的に観察することができる

※読むスケール：「相互行為の方略」「口頭での相互行為（一部）」

【お願い】

各回、事前課題・事後課題があります。事前配布の資料を読んでからご参加ください。

- ・事前課題：指定されたCEFRの記述文を読んでくる。（英語・日本語で資料を提供予定）
- ・事後課題：CEFR「仲介」の記述文を用いて、グループワーク参加度を自己評価する。

講師プロフィール

奥村 三菜子 先生

NPO法人 YYJ・ゆるくてやさしい日本語のなかまたち 副理事



1990年代より海外の大学、市民講座、日本語補習授業校などで日本語教育に携わる。1999年に赴任したドイツでCEFRに出会って以降、帰国後もCEFRを応用した日本語教育実践やCEFRに関する研修・ワークショップなどを行っている。専門は日本語教育、継承日本語教育。

主著：

『日本語教師のためのCEFR』（共編著、くろしお出版）

『CEFR-CVとことばの教育』（共著、くろしお出版）

受講方法

Zoomによるオンラインでの受講

※開催前日までに申込者のアドレス宛に受講URLをお送りいたします。セミナー終了3営業日以内にアーカイブ配信を行います。1週間程度アーカイブ動画をご覧いただけます。ただし、できるだけ当日オンタイムでのご参加をお願い致します。

受講料

全4回 9,000円（税込）

申込期限

2025年11月18日（火）

申し込み



<https://jle2509.peatix.com>



<https://osakaymca.ac.jp/jle-center/2509.html>

注意事項

- 申し込み人数が5人未満の場合、開講しないことがあります。
- 講座はPCでのご受講を推奨します。Wi-Fi環境など高速通信が可能な電波の良いところでご参加ください（通信料は受講者負担）。
- 講座の録画・録音等をご遠慮いただいております。
- お一人様、一媒体でのご参加をお願いします。

大阪YMCA日本語教育センター

住所：大阪市天王寺区南河堀町9-52

電話：06-6779-8354 メール：jle-center@osakaymca.org

担当：亀田（かめだ）・鈴野（すずの）